

山部宿禰赤人の歌四首

一四二四番

春の野に すみれ摘みにと 来し我そ 野をなつ  
かしみ 一夜寝にける

一四二五番

あしひきの 山桜花 日並べて かく咲きたら  
ば いた恋ひめやも

一四二六番

我が背子に 見せむと思ひし 梅の花 それとも  
見えず 雪の降れば

一四二七番

明日よりは 春菜摘まむと 標めし野に 昨日も  
今日も 雪は降りつつ